

和田堀給水所の上部利用について

(付議の要旨)

現在、東京都水道局が工事を行っている和田堀給水所において、区の上部利用を都へ要望すると共に、2号配水池完成後の早期開設に向けて、設計等の作業を進める。

1 主旨

都水道局和田堀給水所（大原二丁目）では、老朽化した施設の耐震化と能力増強を図るため、施設運用を継続しながら、施設更新の工事が進められている。当該地は、兼ねてより給水所の更新に係る地域の要望があり、平成27年に区は東京都水道局（以下、「都」という。）へ協議要望を行い、区民に親しまれる場所となるよう求めてきたところである。

この度、上部利用の整備時期や手法について都と調整してきた結果を踏まえ、2号配水池完成後の早期開設に向けて、都へ上部利用を要望すると共に、施設の計画・設計を進める。

2 事業地の概要

所在地	大原二丁目30番
敷地面積	約4ha（上部利用は、そのうち一部）
用途地域等	第一種住居地域、建ぺい率60%、容積率200% 19m第二種高度地区、準防火地域、日影規制(4h-2.5h/4m)
都の主な施設整備	配水池2池及びポンプ棟2棟の撤去・建設（上部利用施設除く。）

3 主な経過

平成23年11月	和田堀給水所建築構想の届出及び構想説明会
平成24年2月	都による和田堀給水所事業説明会
平成27年1月	和田堀給水所の更新に係る要望書の受領（町会等より提出） 区より都に上部利用協議を要望
平成27年9月	都による給水所整備に関する説明会

4 区の上部利用案

別紙1「機能の配置イメージ図」のとおり。

5 施設整備の考え方

地上部における区管理棟（集会施設機能）及び広場の設置、並びに配水池上部における屋外スポーツ施設の整備を検討することとし、今後、地域の課題やニーズ及び都との協議を踏まえ、機能の具体化を図っていく。

概算経費（想定）：約6.9億

※土地の賃借料は、今後の都との協議によると共に、概算経費想定額は、設計等による利用計画の具体化や都との協議を経て精査する。

6 今後のスケジュール（想定）

令和4年1月	都へ要望書を提出
2月	DX推進・公共施設整備等特別委員会及びスポーツ・交流推進等特別委員会へ報告
令和4・5年度	基本設計・実施設計（地域の調整含む。）
令和6年度以降	2号配水池上部利用施設の整備開始
令和8年度以降	2号配水池上部利用施設の完成・開設